

Facebook、従業員に負担をかけないセキュリティを実現 ユーザビリティとセキュリティの両立



ケーススタディ

FACEBOOK

業種

テクノロジー

プロトコル

OTP (ワンタイムパスワード) としてのYubiKey

製品

すべてのYubiKeyフォームファクタ

導入

従業員

Facebookについて

2004年の設立以来、Facebookは、小さなソーシャルネットワーキングサービスから、ニュースやオンライン広告を配信する世界最大級の企業へと発展しました。この大規模な変革は、プラットフォーム全体のユーザーエクスペリエンス、デジタルセキュリティ、コミュニティの会話を向上させるために常に努力している何千人ものFacebookの開発者や従業員なしでは実現できないでしょう。

仕事の邪魔にならない強力なセキュリティの実装

数十億人の個人情報にアクセスできるFacebookが、サイバー攻撃の標的として非常に価値が高いことは周知の事実です。同社のエンジニアリングチームは、継続的なセキュリティ戦略の一環として、開発環境に強力な2要素認証(2FA)を導入したいと考えていました。このソリューションは、数千人の開発者に対応できる規模であるだけでなく、ワークフローを中断することなくシームレスなセキュリティを実現できるものである必要がありました。長期間の調査の後、FacebookはYubiKey 4 Nanoを選択し、数ヶ月のうちに数千の開発者に導入されました。エンジニアリングチームがYubiKeyが彼らの複雑な要求をすべて満たすことができることを証明すると、Facebookは全社的にYubiKeyを導入しました。

Facebook情報セキュリティマネージャー ジョン・”フォー”・フリン氏

「Facebookは非常にペースの速い環境であり、そのペースを維持するための技術が必要でした。Duo SecurityとYubicoの認証技術は使いやすいので、サポートや間接費用を最小限に抑えることができました。従来のOTPベースのハードウェアトークン、スマートカード、バイオメトリクスなどの他のテクノロジーでは、SSHセッションへの複数かつ迅速なログインを可能にするという私たちのニーズを十分にサポートできませんでした」

Facebookは、人々が自由にコラボレーションし、新しいアイデアを生み出し、新しい製品やサービスを迅速に展開できるようにすることを目指していますが、セキュリティを危険にさらすことは許されません。「企業の中には、セキュリティソリューションを指示して終わりにしたいところもあります。しかし、ここで働いているのはスマートな人たちで、彼らはセキュリティが邪魔になれば、それを回避する方法を考えるでしょう。ですから、私たちの最終的な目標は、負担なくセキュリティを確保することです」とフリン氏は述べています。

ケーススタディ

FACEBOOK

業種

テクノロジー

プロトコル

OTP (ワンタイムパスワード) としてのYubiKey

製品

すべてのYubiKeyフォームファクタ

導入

従業員

Facebookの開発チームは、開発環境への安全なリモート接続を可能にするためにSSHプロトコルを使用しています。エンジニアは1日に何千ものSSH開発セッションを開始するため、2要素認証ソリューションは、アクセスに障害を生じさせたり、セキュリティギャップを残したりすることなく、複数のSSH認証メカニズムと連携する必要がありますがありました。

チームは、2要素認証のためのいくつかのオプションを分析しました。従来のOTP (ワンタイムパスワード) 方式では、1日に何千回も開発環境にアクセスしなければならないエンジニアをサポートできませんでした。「開発者に、ログインするたびに携帯電話を取り出してOTPを入力することを期待することはできません。それでは許容できないほどの抵抗が生じます」とフリン氏は言います。

開発者にとって十分なセキュリティ、グローバルな展開に十分なスケーラビリティ

最終的に、YubiKey 4 NanoとエコシステムパートナーであるDuoを組み合わせることで、Facebookチームが求める要件、つまり、迅速な導入が可能で、複数のデバイスでのスケーラブルで頻繁な使用をサポートし、開発者がサーバーにログインするたびに強力な認証を実現するという、2要素認証ソリューションの要件を満たすことができました。YubiKey 4 Nanoはデバイスに接続されたままなので、開発者はキーをタップするだけで認証を行うことができ、1日に何千回もOTPを入力するよりもはるかに高速です。

YubiKeyをエンジニアリングチームに導入した後、FacebookはYubiKeyを用いた2要素認証を社内の他の部署に導入しました。フリン氏は、「すべてのSSHアクセスインスタンスに使用できるほどの優れた2要素システムがあれば、メールシステムやVPNにも簡単に展開できます」と話します。

従業員に加え、Facebookでは、何十億人ものユーザーが執拗な攻撃者による詐欺行為アカウントの乗っ取り、データの盗難を防ぐことができるように、YubiKey認証をサポートしています。これにより、Facebookを毎日利用するすべてのユーザーのために、プラットフォームの完全性とセキュリティを確保できるようになります。

ジョン・“フォー”・フリン、情報セキュリティマネージャー、Facebook Inc.

「リモートの攻撃者からの保護は、常に課題となっています。なぜなら、彼らはいったんアクセス権を得ると、目的のデータを得るために組織内を横方向に移動できるからです。私たちが求めているのは、この横方向への移動を防ぐ2要素認証ソリューションです。エンジニアリング用のノートパソコンが侵害されても、攻撃者が本番環境に侵入して重要なデータにアクセスできないようにするためです。」

Yubicoについて コンピューター、サーバー、インターネット・アカウントを安全かつ簡単に利用できるようにする新しい標準を世界的に打ち立てているのがYubicoです。2007年創立のYubicoは、オーストラリア、ドイツ、シンガポール、スウェーデン、英国、米国にオフィスを置く非上場会社です。10社中9社の大手インターネット・ブランドや160か国以上の数百万のユーザーが当社のテクノロジーを使用している理由をwww.yubico.comでご紹介します。

Yubico AB
Kungsgatan 44
2nd floor
SE-111 35 Stockholm
スウェーデン

Yubico Inc.
530 Lytton Avenue, Suite 301
Palo Alto, CA 94301米国
844-205-6787 (フリーダイヤル)
650-285-0088